

## バリアフリー教育の推進について

夏休み親子で学ぶバリアフリー教室  
～夏休みの自由研究：「バリアフリー」ってなんだろう？～

### ◆開催概要◆

日 時：平成25年7月31日（水）13：00～16：00

場 所：秋田市にぎわい交流館AU（あう）（「エリアなかいち」内）

参加者：市内在住の3組7名の親子（小学4～5年生と保護者の方）

講 師：秋田公立美術大学 菅原香織助教

目 的：市民に高齢者や障がい者の現状や、バリアフリーへの理解を深めてもらう

内 容：にぎわい交流館のバリアフリー調査およびバリアフリーマップの作成



### ◇講話◇

バリアフリー、ユニバーサルデザインとさまざまなシンボルマークのお話と、調査の仕方を学びました。皆さん興味深く聞き入っていました。



### ◇バリアフリー調査の準備◇

親は高齢者疑似体験セット「うらしま太郎」を装着し、各親子で館内のバリアフリー調査に出発しました。



◇バリアフリー調査◇  
バリアフリーに関するマークやバリアフリーに配慮された箇所を発見したら、デジカメラで撮影し、「わかるか、いけるか、できるか、かんじたこと」を記録しました。



◇マップの作成◇  
調査から戻ってきた後は、写真や記録を基に、館内のバリアフリーマップを作成しました。



◇発表◇  
参加者からは、「こんなにたくさんのバリアフリーに関するマークがあることに今まで気づかなかった」「高齢者疑似体験は予想より疲れた。今後は高齢者に積極的に声をかけ、サポートしていきたい」などの感想が述べられました。